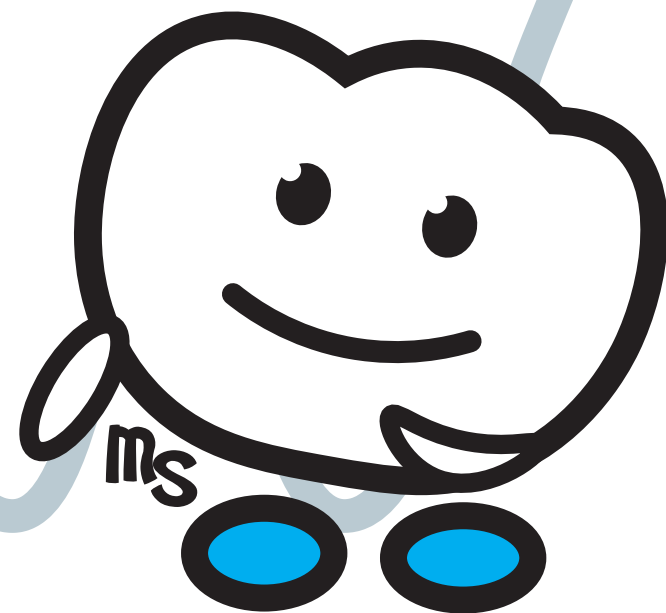


# こんな治療 ご提案いたします

材料、設計など  
最新の治療法をご紹介します。  
いたします。



自然な色調で  
強度のある差し歯

自然な色調で  
適合性の高い詰め物

歯が抜けた際、  
周りの歯に負担をかけない治療

金属部分をほとんど  
使わない部分入れ歯

装着感を抑え、  
食事も美味しくなる入れ歯

ジルコニア冠

プレスセラミックインレー

インプラント

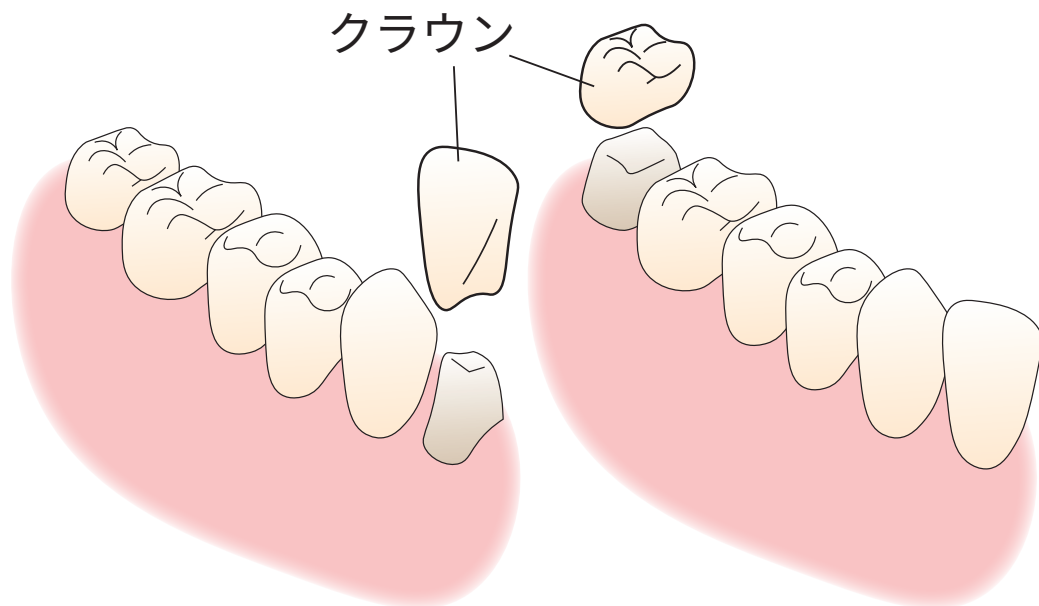
ノンクラスプデンチャー

金属床義歯

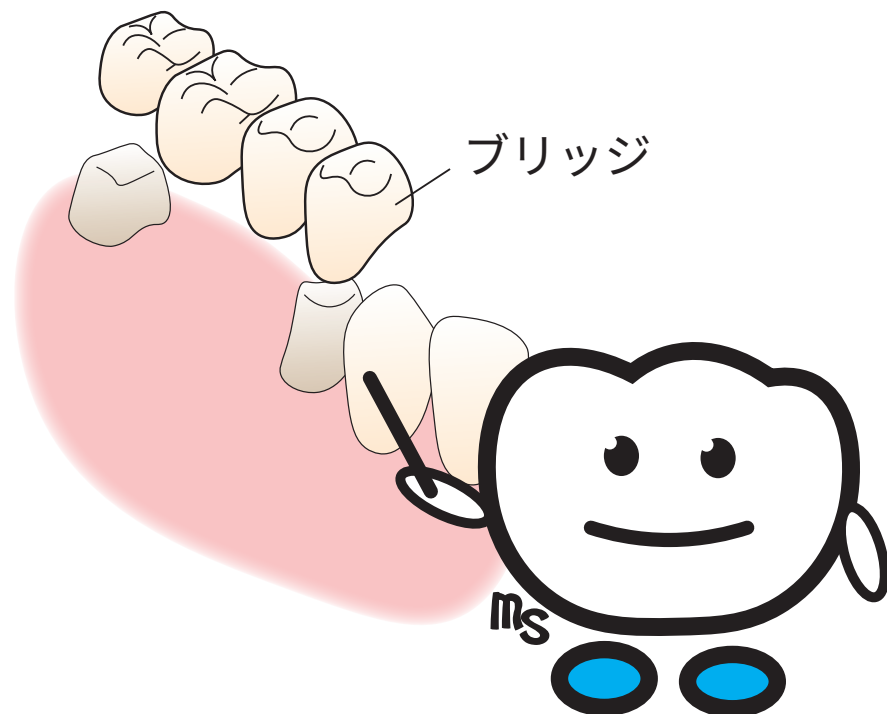
# 「被せる」

むし歯治療の際、削った歯に被せるものをクラウン、またはブリッジといいます。

## 【1歯ずつのむし歯修復】



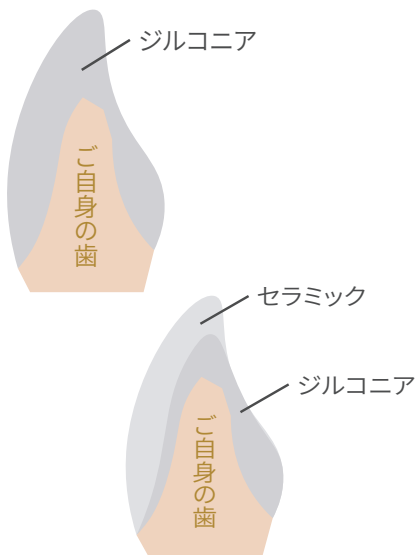
## 【中間の歯を失った場合】



# クラウン・ブリッジの様々な材料

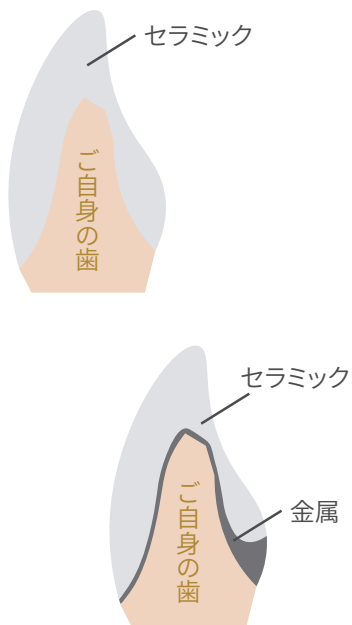
## ジルコニア

利点：  
色調が自然。従来のセラミックと比較して耐久性が大幅にアップ。



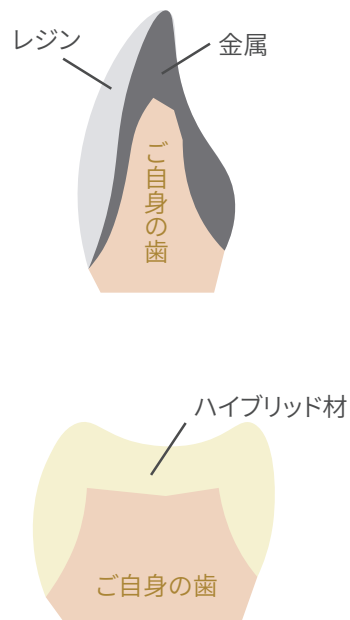
## ジルコニア以外のセラミック

利点：  
透明度が高く、自然な色調。



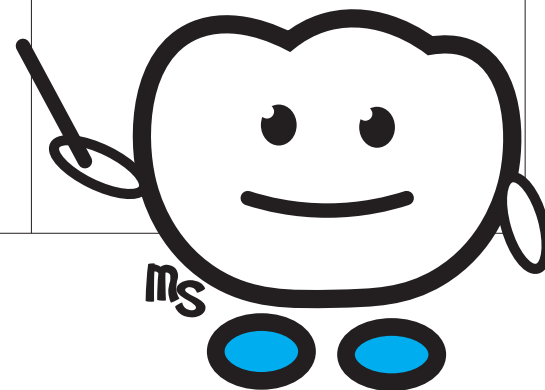
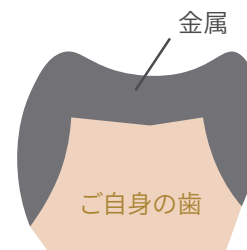
## プラスチック系材料 (レジン等)

利点：  
設計により保険が適用され、治療費を抑えられる。



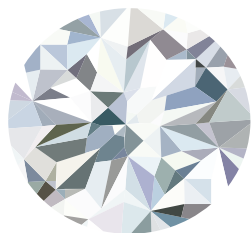
## 金属系材料

利点：  
金属の種類によっては保険が適用され、治療費を抑えられる。



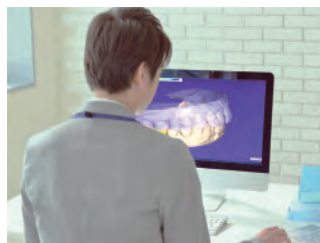
## ジルコニアってどんな材料

人工ダイヤモンドとして使用される材料ですが、十分な強度と生体親和性が認められ、人工関節にも使用されています。



イメージ

特別な訓練を受けた歯科技工士が、コンピューター上で貴方の歯を設計します。



歯科材料としても注目され、技術の著しい進化もあって、高精度での修復物製作が可能になってきました。



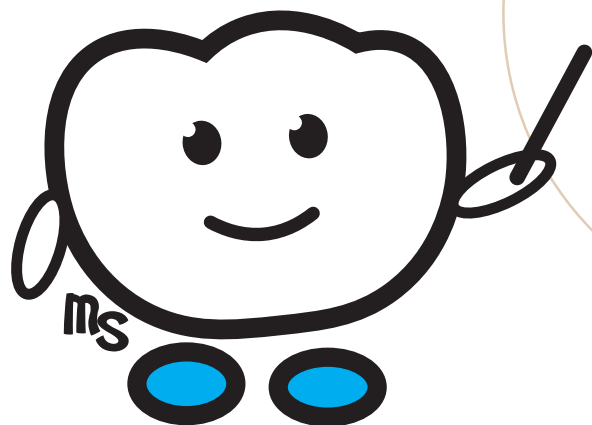
最新の精密切削機により、コンピューター制御のもと歯が製作されます。



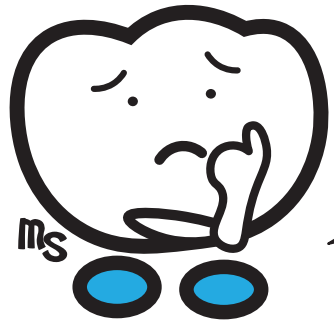
自然な色調のため、ご自身の歯とも違和感なく調和がとれます。  
また、十分な強度を有し、欠けるおそれも少なくなりました。



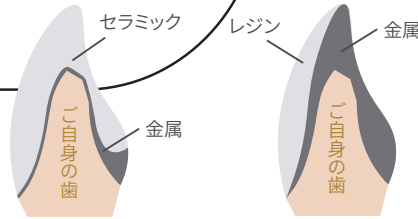
イメージ



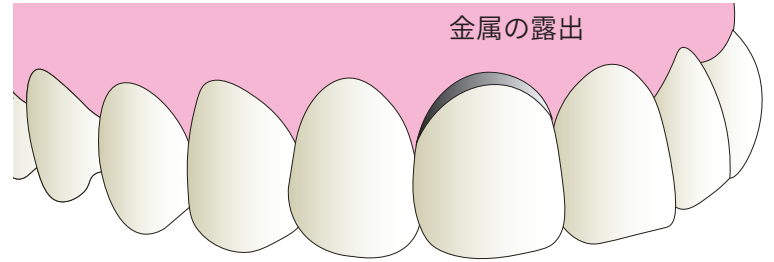
# 金属を内部に使用する歯と比べて



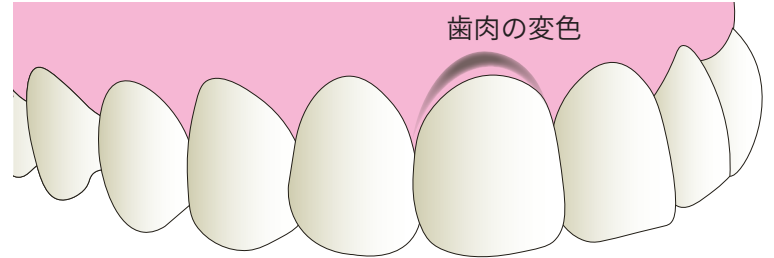
金属を内部に使用する歯は、月日が経つと歯肉が退縮して、金属が露出する「ブラックライン」、金属イオンの流出で歯肉が変色する「メタルタトゥー」という現象が起きることがあります。



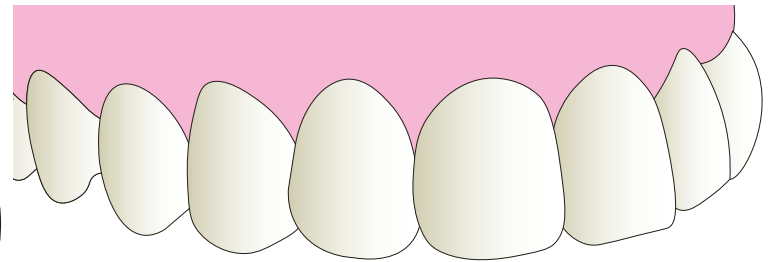
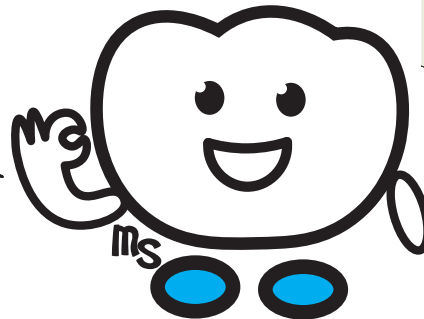
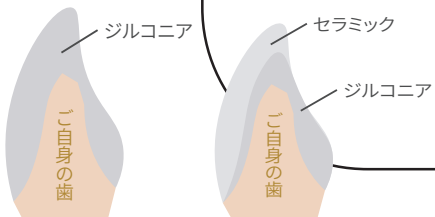
【ブラックライン】



【メタルタトゥー】



ジルコニアの場合は金属を使用しないため、上記のような経年変化がありません。



## よくあるご質問

**Q:** 治療の流れは従来の材料と変わりますか？

**A:** 従来の材料と同じように進みます。

1. 土台となるご自身の歯を削り、型を取ります。
2. 仕上がった歯をお口セットし、噛み合わせを調整します。
3. 噛み合わせの確認が終わり、問題がなければ終了です。

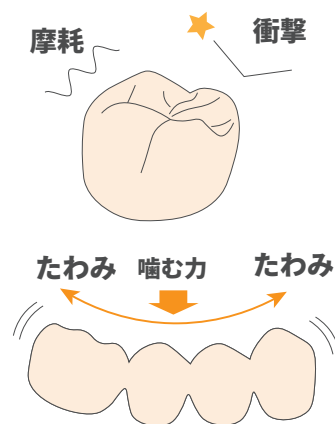


**Q:** ジルコニア材はどの程度持ちますか？

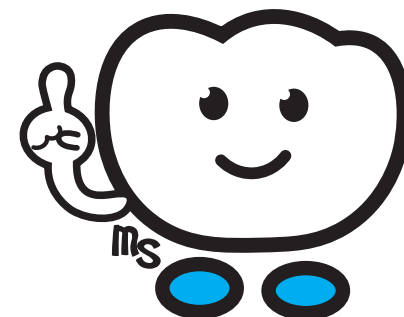
**A:** ジルコニア材は従来のセラミックと比べ、大幅に強度を増しています。メンテナンスやお口の中の状態によりますが、材料的には半永久的に持ちます。

長く持たせるためにも、定期的なメンテナンスをしっかりと行いましょう。

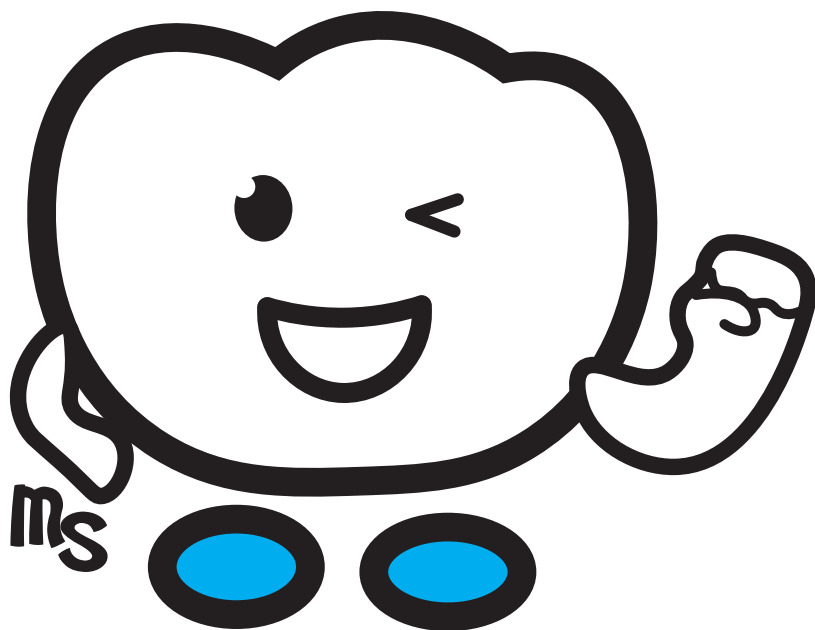
※かなり強い衝撃で欠ける可能性があります。



ジルコニアは、きわめて破壊、劣化に強い材料です。



- 自然な色調
  - 高い強度
  - 経年的な色の変化がない

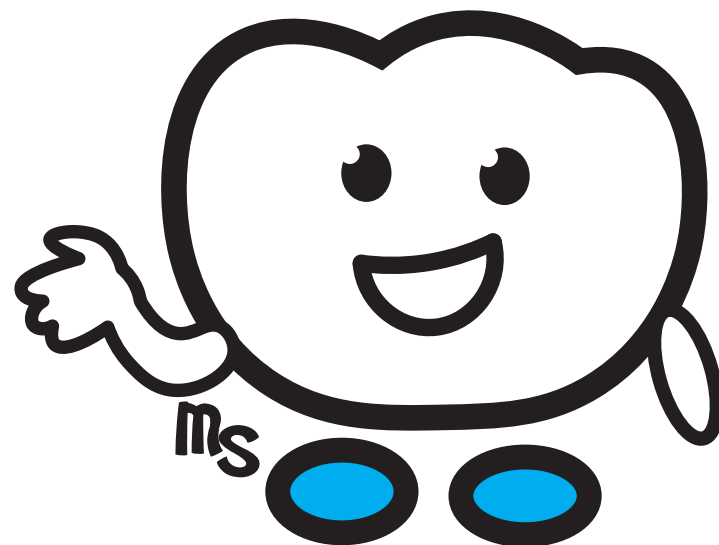
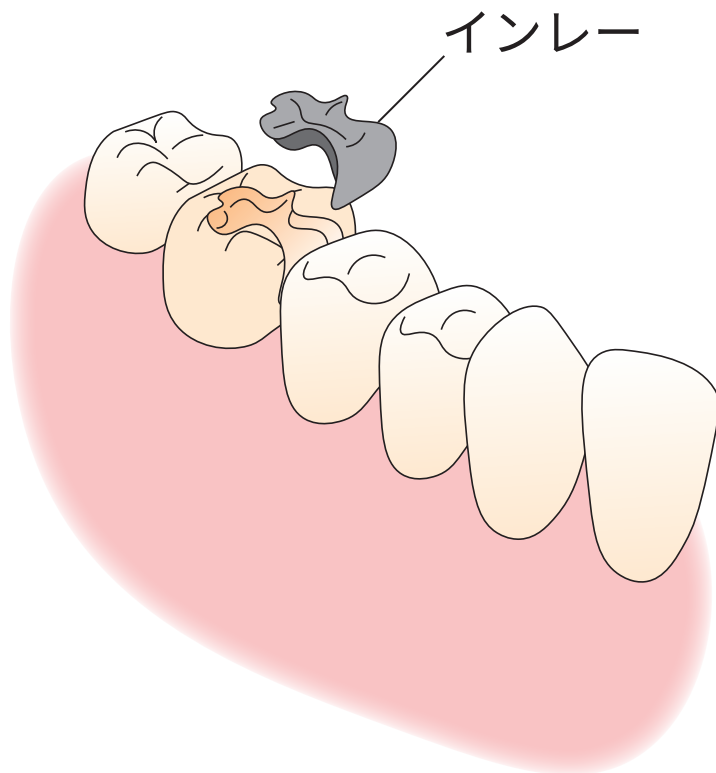


ジルコニアの歯を選びませんか？

# 「詰める」

むし歯治療の際、削った穴を詰めるものをインレーといいます。

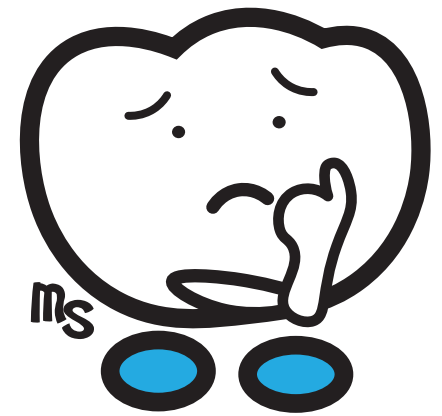
金属でできたインレーは時々見かけますね。







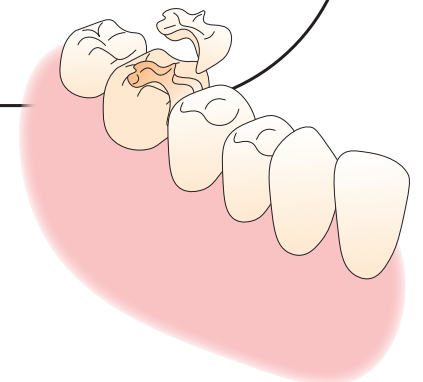
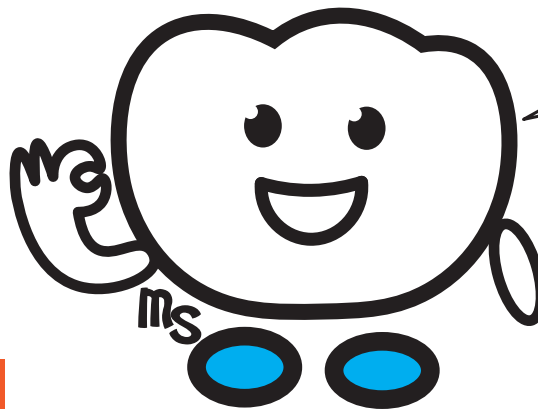
でも、特に下の歯に金属が詰まっていると、大きく口を開けたら見えちゃうんですよね。



そこで、



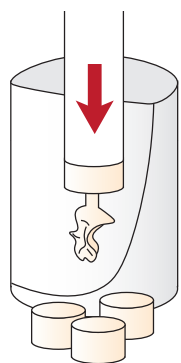
最新のセラミック材料を圧縮して製作するインレーがあります。(プレスセラミックインレー)



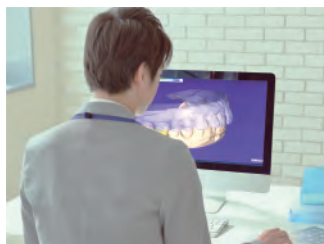
プレスセラミックインレー

## プレスセラミックってどんな材料

ガラスセラミック材を高温で溶解し、さらに高圧で圧縮したものです。



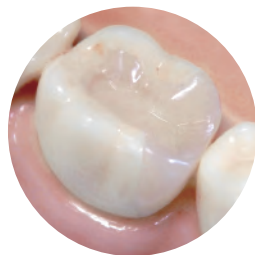
特別な訓練を受けた歯科技工士が、コンピューター上で貴方の歯を設計します。



ガラスセラミック材は16色用意されており、患者様の歯に一番近い色から選んで使用します。



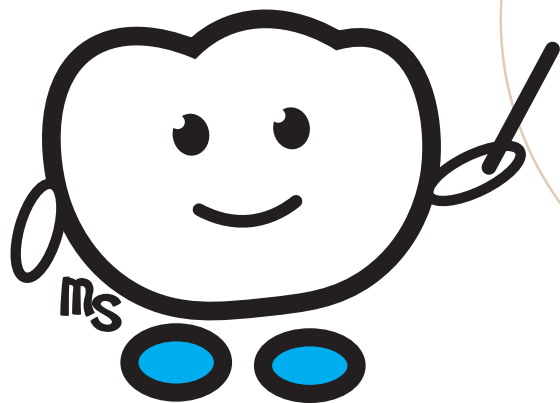
セラミックの中でも透明感があり、適合性も良好です。  
また、従来のセラミックと比較して約4倍の強度も有します。



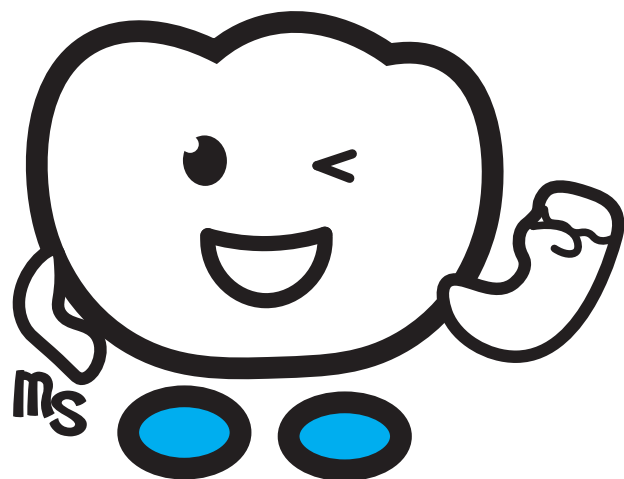
透明度が高く、きわめて自然な色調なため、ご自身の歯とも違和感なく調和がとれます。また、金属を使用していないため、金属アレルギーの方も安心です。



イメージ



- 自然な色調
  - 高い強度と適合性
  - 金属アレルギーの心配もない

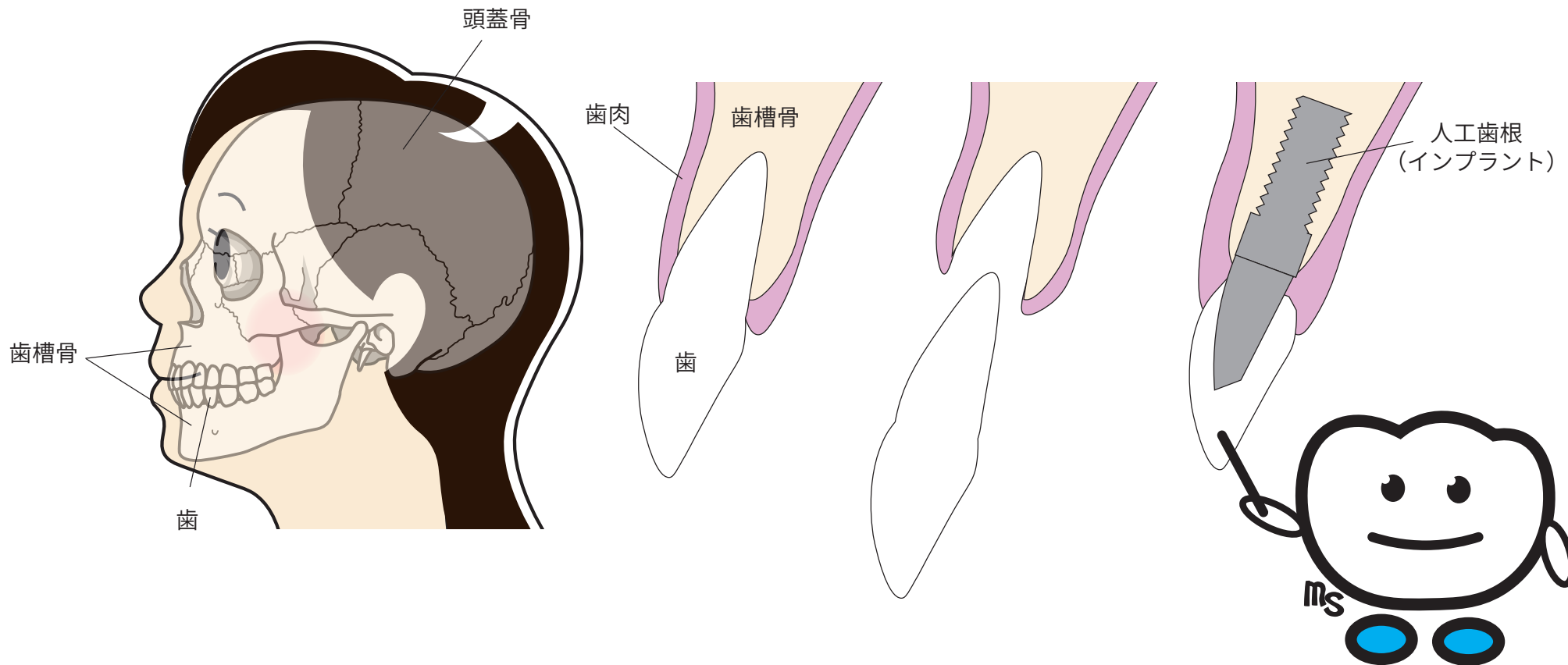


プレスセラミックインレーを  
選びませんか？

プレスセラミックインレー

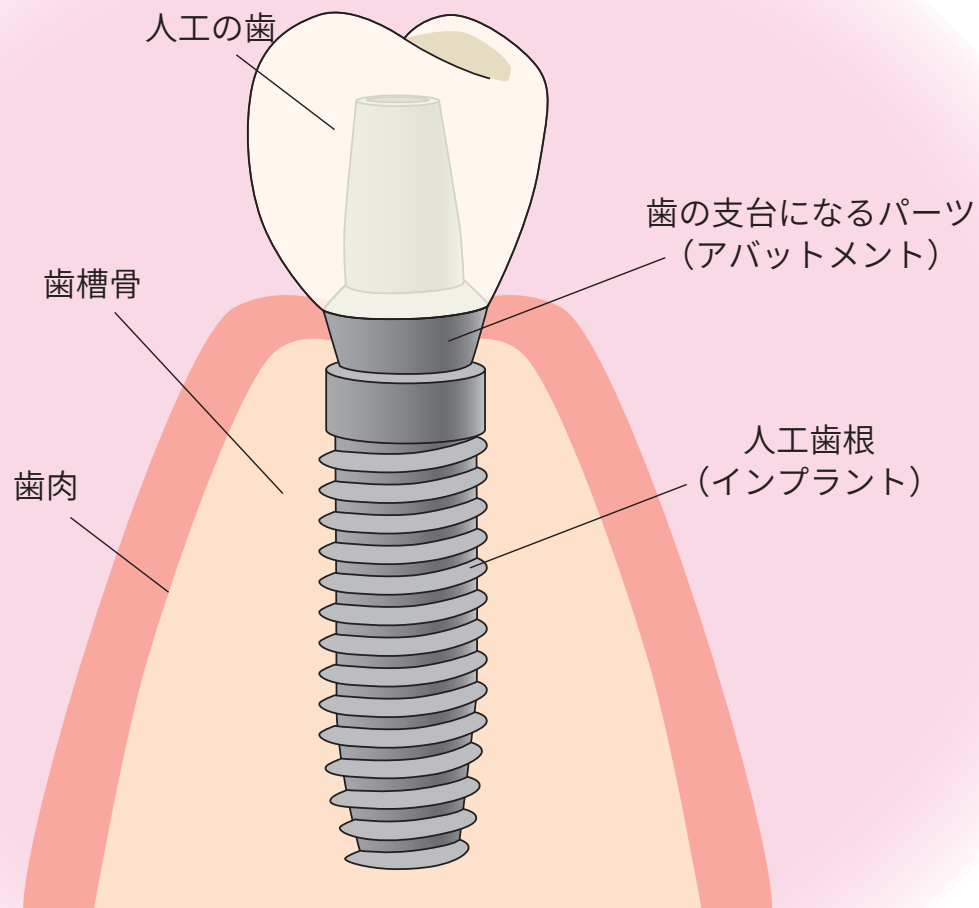
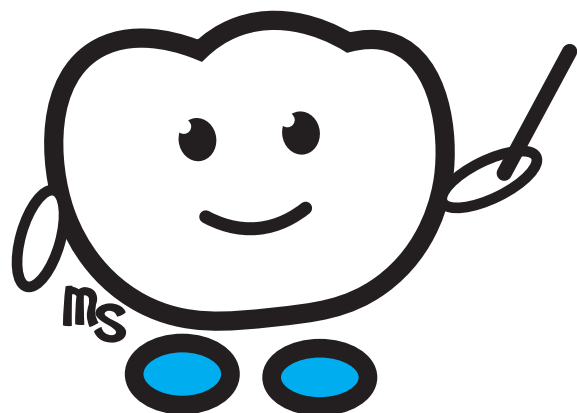
# 「植える」

歯は頭蓋骨の中の歯槽骨という骨に植わっています。  
その歯が抜けた際、歯槽骨に人工の歯根（インプラント）を  
植えて失った歯を再現する治療をインプラント治療といいます。



# インプラントを土台にした歯の構造

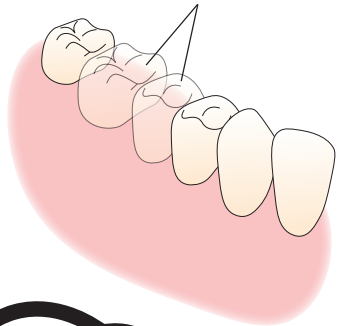
インプラントの金属パーツは、金属アレルギーを起こすおそれが極めて低いチタンでできています。  
チタンは骨に生着しますので、しっかりと固定されます。



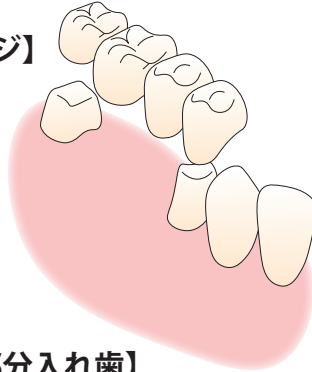
インプラント

# インプラントと、他の治療法との違い

【例】  
この2本が抜けたら...



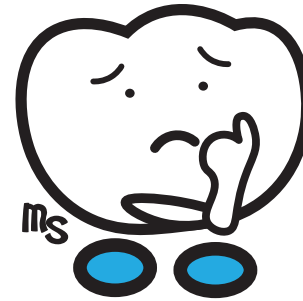
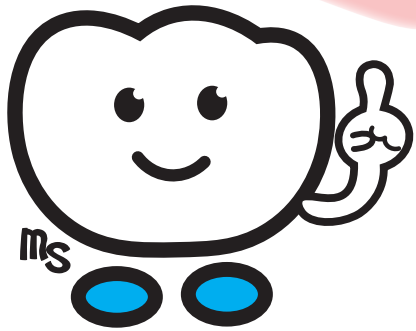
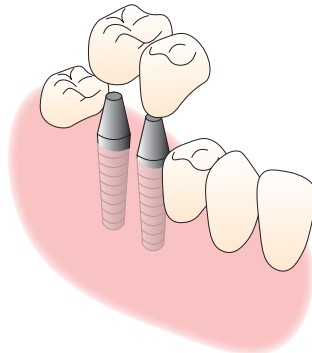
【ブリッジ】



【部分入れ歯】



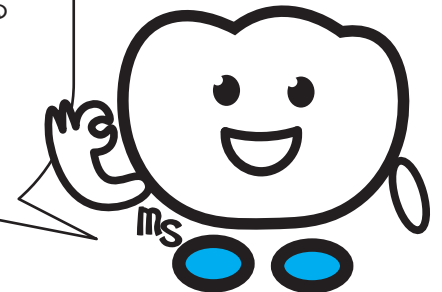
【インプラント】



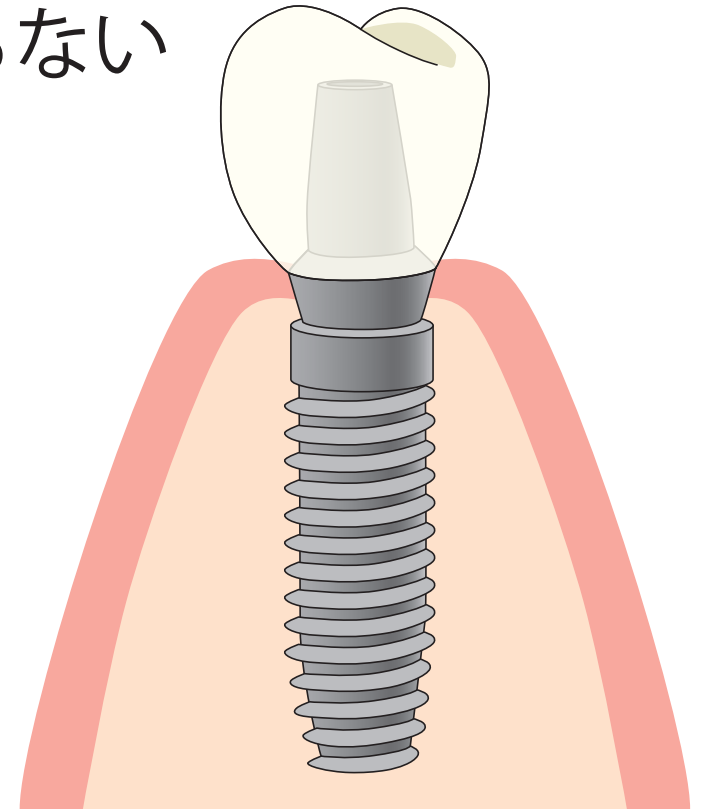
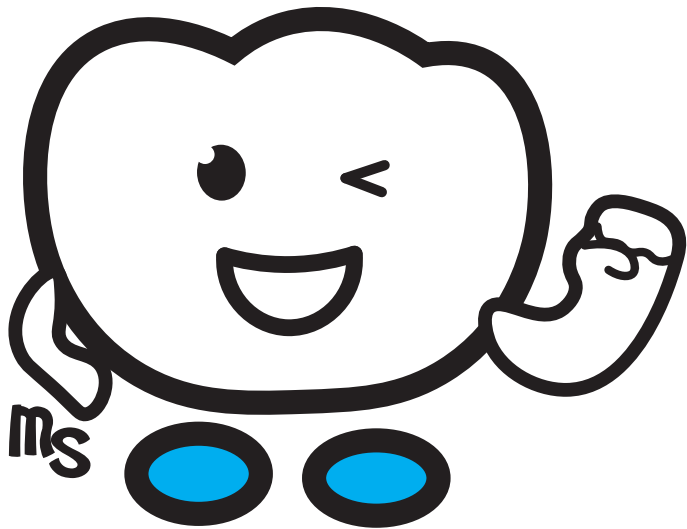
ブリッジの場合、両隣の歯が健康でも削らないといけません。削った歯はむし歯になりやすいんです。

部分入れ歯は、隣の歯に留め金をかけるので見た目も悪く、噛みこんだ場合に留め金をかけた歯に余計な力がかかります。

インプラントは、隣の歯を削る必要がなく、土台もしっかりしているため、しっかりと噛めるようになります。  
※ただし、外科処置が必須です。



- 健康な隣の歯を削らない
  - 見た目もご自分の歯と変わらない
    - しっかりと噛める



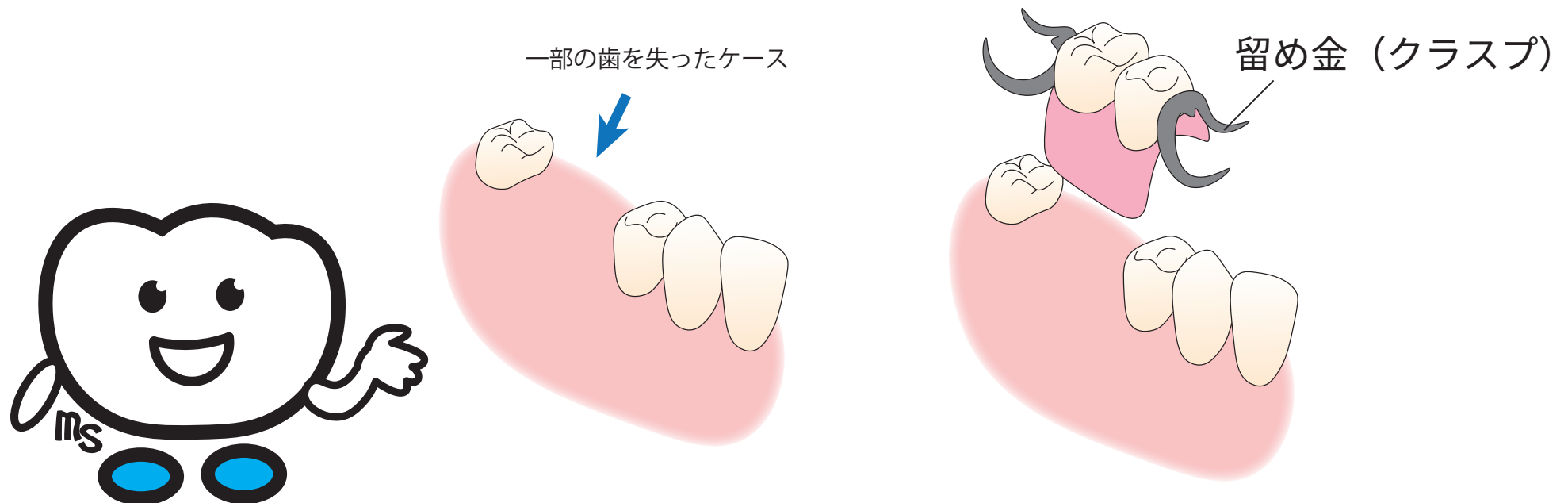
インプラント治療を選びませんか？

インプラント

# 「掛ける」

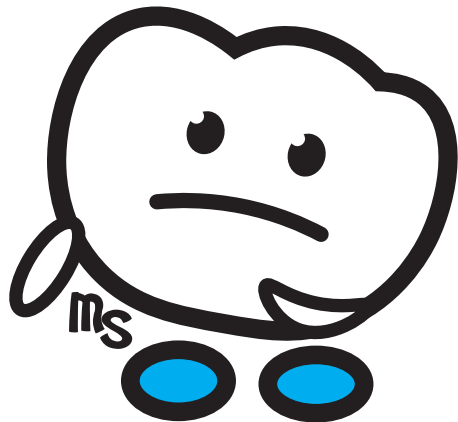
一部の歯を失った場合、それを補う入れ歯を「部分入れ歯」、あるいは「パーシャルデンチャー」といいます。入れ歯は、残った歯に留め金（クラスプ）を掛けて固定されます。

## 【一般的な部分入れ歯】





# クランプの材料について

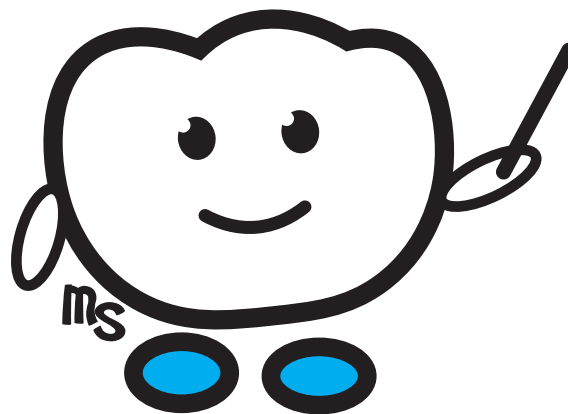


多くの場合、留め金は金属で  
できています。  
強度もあり、調整もしやすい  
のですが、大きく口を開ける  
と金属なので目立ってしま  
いますね...



金属製の留め金

一方、留め金を歯肉のようなピ  
ンクや、透明な樹脂で作る部分  
入れ歯もあります。  
「ノンクラスプデンチャー」と  
呼ばれています。



樹脂製の留め金

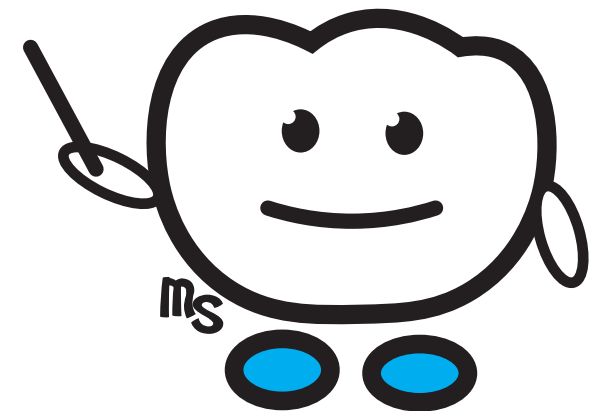
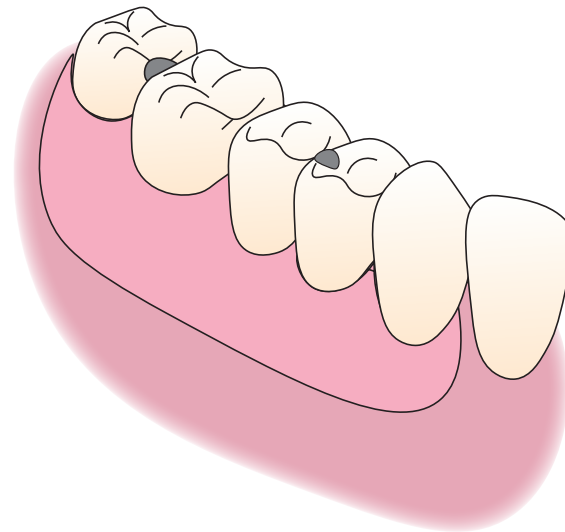
ノンクラスプデンチャー

ノンクラスプデンチャーは金属部がほとんど見えず、入れ歯をしていることがわかりにくいというメリットがあります。また、金属使用量の差から、ノンクラスプデンチャーは比較的軽く作ることができます。

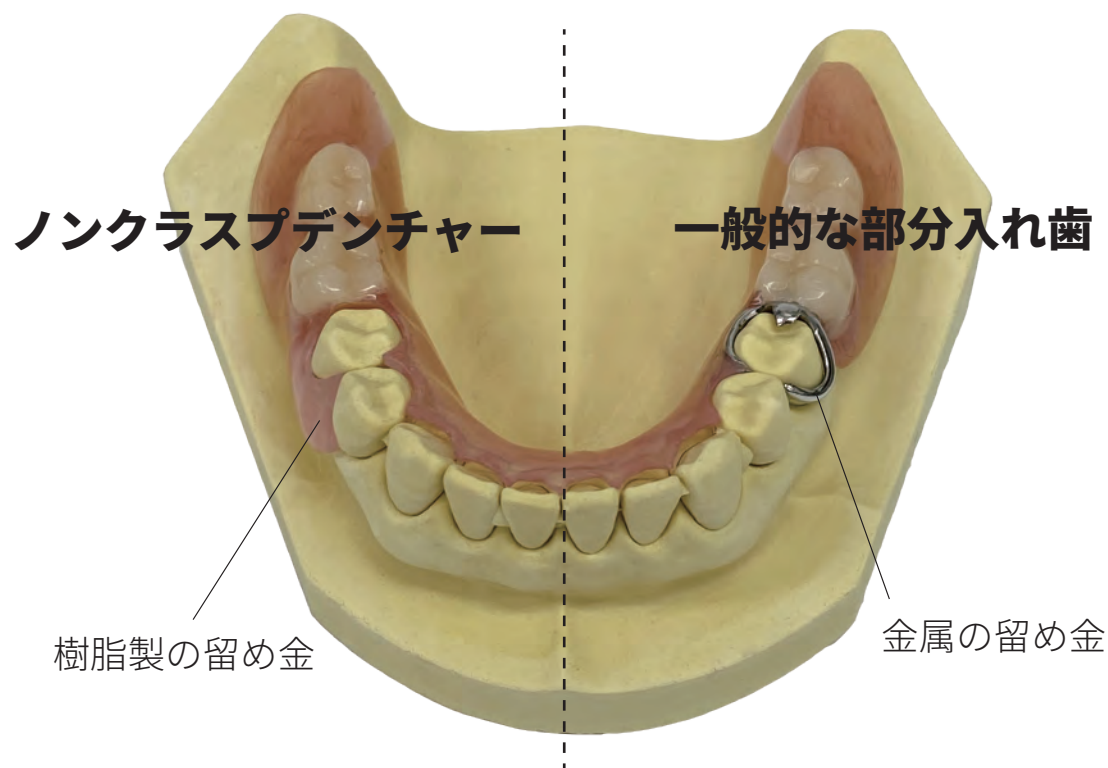
【一般的な部分入れ歯】



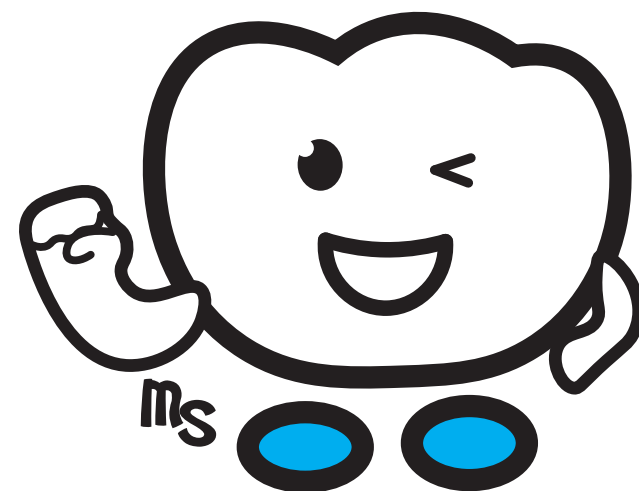
【ノンクラスプデンチャー】



- 金属がほとんど見えず、入れ歯であることがわかりにくい！
- 一般的な部分入れ歯と比べて軽い



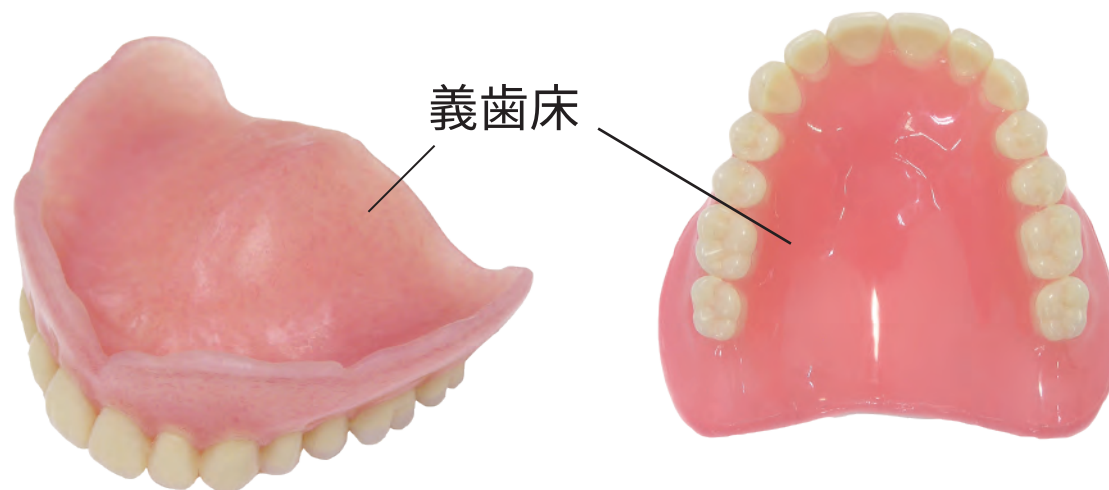
ノンクラスプデンチャーを  
選びませんか？



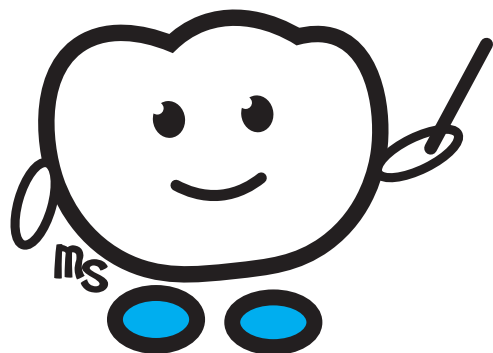
ノンクラスプデンチャー

# 「補強する」

入れ歯の粘膜に接する土台の部分を、「義歯床(ぎししょう)」  
といいます。

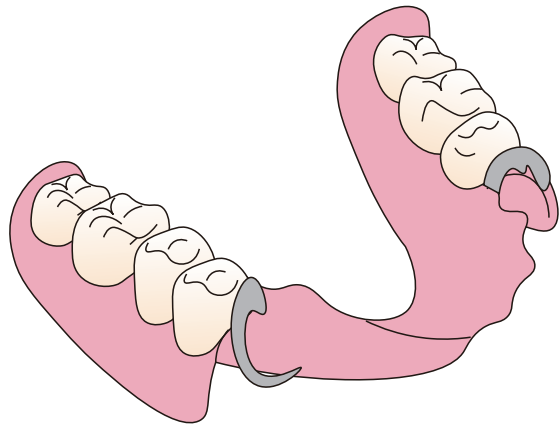


義歯床の大半の箇所を金属  
で製作した入れ歯を、  
「金属床義歯(きんぞくしよ  
うぎし)」といいます。

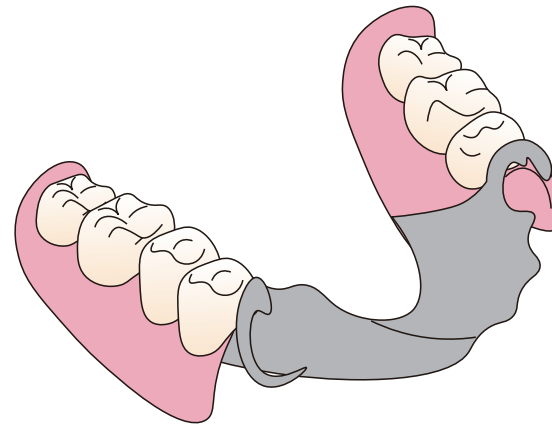


# 義歯床の構造

## 【すべて樹脂で仕上げた義歯床】

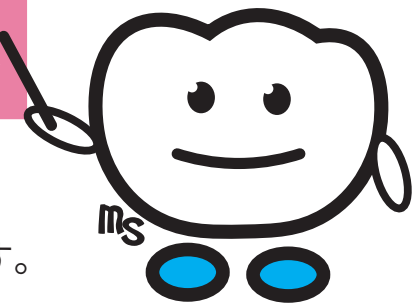


## 【金属床】



### 【金属】

粘膜に当たる広い部分を金属で仕上げます。  
ベースの部分は薄くなります。

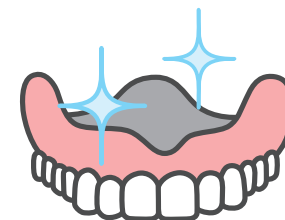


金属床のメリット（すべて樹脂で仕上げた義歯と比較して）

- ① 食べ物の温度がよく伝わって食事が美味しくなります。



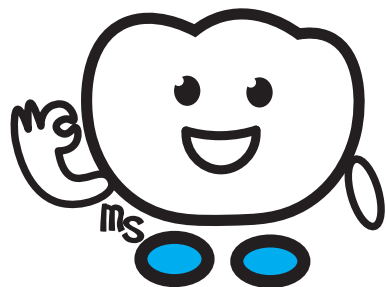
- ② 金属の部分は傷つきにくく、吸水もしないため、清潔さを保てます。



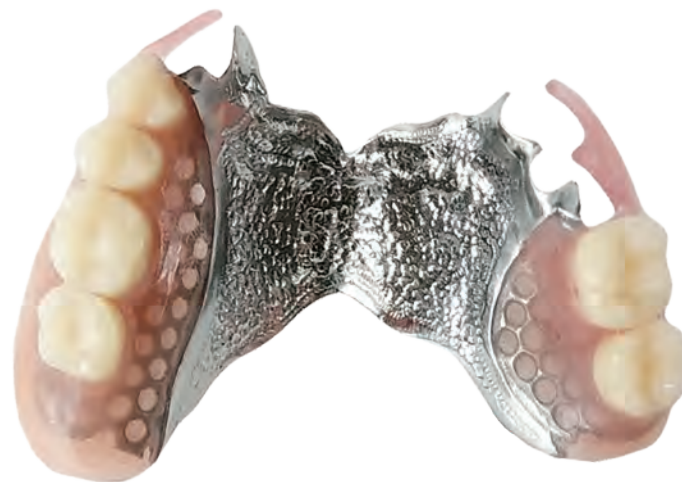
- ③ 金属の高い強度により、



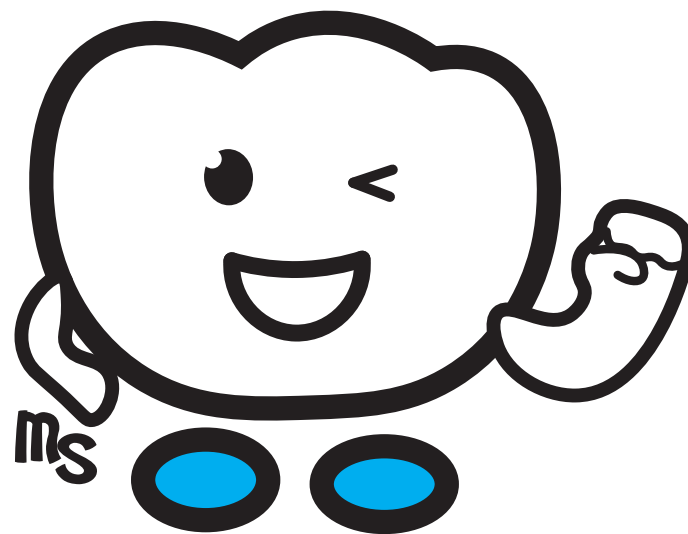
- ・ たわみが少ないため、残った歯への負担が小さくなります。
- ・ 薄く仕上げることができ、装着感を軽減します。
- ・ 割れたり、欠けたりすることも少なくなります。



- 薄くて丈夫
  - 汚れが付きにくく
  - 食事が美味しくなる



金属床義歯を選びませんか？



今回ご紹介した治療法は、保険の効かない「自費診療」です。保険が効く治療法に比べ、治療費は多くいただくこととなりますが、最善の材料や設計の治療法ですので、より快適で、また長く機能する選択になります。

詳しくは是非お気軽にご相談ください。

- 患者様のお口の状態によっては、お勧めできないこともあります。
- 掲載した写真やイラストはあくまでイメージです。
- 治療費や治療期間等は、別途ご相談ください。

